



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 中央魚類株式会社  
コード番号 8030 URL <http://www.marunaka-net.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 伊藤 裕康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 福元 勝志

TEL 03-6633-3000

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	64,313	1.6	1,191	5.8	1,324	4.6	1,161	29.3
2023年3月期第2四半期	65,361	17.2	1,264	51.7	1,388	56.8	898	282.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,535百万円 (174.4%) 2023年3月期第2四半期 923百万円 (15.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	290.71	
2023年3月期第2四半期	224.89	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	76,877	28,371	34.7	6,681.68
2023年3月期	73,293	26,121	33.4	6,127.13

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 26,690百万円 2023年3月期 24,475百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				70.00	70.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	9.1	1,900	5.7	2,100	1.3	1,350	2.7	337.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	4,315,300 株	2023年3月期	4,315,300 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	320,760 株	2023年3月期	320,760 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	3,994,540 株	2023年3月期2Q	3,994,619 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより経済活動の正常化が進み、併せてインバウンド市場の回復もあり、内需を中心に緩やかな回復傾向が見られました。しかしながら為替相場の円安、エネルギーコストや食料品値上げなどの物価高による消費マインドの冷え込みが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況下、当社グループの中核事業である水産物卸売事業においては、天然大衆魚等の取扱数量の減少を単価の上昇で補ったものの、2023年1月の千葉中央魚類株式会社の解散により、売上高は前年同期比減少となりました。また、中国政府の日本産水産物輸入停止措置の影響等もあり、一部魚種の相場下落があり、営業利益は前年同期比減少となりました。一方、冷蔵倉庫事業は業務の効率化に努め、保管在庫の増加、保管料の値上げ等により売上、利益ともに順調に推移しました。

その結果、当社グループの売上高は64,313百万円（前年同期比1.6%減）となり、営業利益は1,191百万円（前年同期比5.8%減）、経常利益は1,324百万円（前年同期比4.6%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,161百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

#### (水産物卸売事業)

当第2四半期連結累計期間においては、単価は上昇しましたが販売数量の減少により、売上高は59,824百万円（前年同期比2.5%減）、マグロ、ホタテ、魚卵等の相場の下落などの影響によりセグメント利益は441百万円（前年同期比35.5%減）となりました。

#### (冷蔵倉庫事業)

当第2四半期連結累計期間においては、保管料収入が増加した結果、売上高は3,873百万円（前年同期比14.4%増）、セグメント利益は442百万円（前年同期比42.6%増）となりました。

#### (不動産賃貸事業)

当第2四半期連結累計期間においては、賃貸収入の増加により売上高は323百万円（前年同期比1.9%増）、豊海流通センターの収益改善によりセグメント利益は288百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

#### (荷役事業)

当第2四半期連結累計期間においては、水揚げ減少による取扱数量の減少により、売上高は291百万円（前年同期比1.5%減）となりましたが、外部委託費用の減少によりセグメント利益は20百万円（前年同期比131.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ現金預金の減少1,423百万円、売掛金の増加2,250百万円、商品及び製品の増加1,348百万円、有形固定資産の減少777百万円、投資有価証券の増加1,845百万円などにより、3,583百万円増の76,877百万円となりました。

#### (負債)

負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ支払手形及び買掛金の増加3,291百万円、長期借入金の減少1,042百万円などにより、1,332百万円増の48,505百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1,161百万円、剰余金の配当による減少279百万円などにより、前連結会計年度末に比べ2,250百万円増加し28,371百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2023年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,360	6,937
売掛金	12,699	14,950
前渡金	—	3
商品及び製品	8,814	10,163
原材料及び貯蔵品	48	68
その他	285	366
貸倒引当金	△394	△365
流動資産合計	29,815	32,123
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,103	20,450
機械装置及び運搬具(純額)	1,697	1,570
土地	6,296	6,296
リース資産(純額)	777	783
その他(純額)	235	234
建設仮勘定	2	—
有形固定資産合計	30,113	29,336
無形固定資産		
借地権	2,449	2,516
その他	810	963
無形固定資産合計	3,259	3,480
投資その他の資産		
投資有価証券	8,683	10,528
長期貸付金	42	60
差入保証金	302	302
繰延税金資産	438	423
退職給付に係る資産	560	570
その他	199	171
貸倒引当金	△122	△119
投資その他の資産合計	10,104	11,937
固定資産合計	43,478	44,753
資産合計	73,293	76,877

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,790	14,082
短期借入金	7,050	5,700
1年内返済予定の長期借入金	2,133	2,120
未払金	519	232
未払法人税等	374	582
賞与引当金	288	301
役員賞与引当金	31	—
修繕引当金	53	51
その他	2,718	2,714
流動負債合計	23,960	25,785
固定負債		
長期借入金	18,848	17,805
長期未払金	211	199
繰延税金負債	1,427	1,930
役員退職慰労引当金	8	8
退職給付に係る負債	1,455	1,467
その他	1,260	1,308
固定負債合計	23,212	22,719
負債合計	47,172	48,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,995	2,995
利益剰余金	18,570	19,451
自己株式	△700	△700
株主資本合計	20,865	21,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,568	4,909
退職給付に係る調整累計額	41	33
その他の包括利益累計額合計	3,609	4,943
非支配株主持分	1,646	1,681
純資産合計	26,121	28,371
負債純資産合計	73,293	76,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	65,361	64,313
売上原価	58,638	57,877
売上総利益	6,723	6,435
販売費及び一般管理費	5,458	5,244
営業利益	1,264	1,191
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	197	156
持分法による投資利益	10	18
その他	81	67
営業外収益合計	292	246
営業外費用		
支払利息	98	89
その他	69	23
営業外費用合計	168	113
経常利益	1,388	1,324
特別利益		
固定資産売却益	84	—
投資有価証券売却益	27	392
補助金収入	30	20
その他	—	3
特別利益合計	142	416
特別損失		
固定資産圧縮損	30	20
特別損失合計	30	20
税金等調整前四半期純利益	1,500	1,720
法人税等	548	518
四半期純利益	952	1,202
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	898	1,161

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	952	1,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	1,341
退職給付に係る調整額	△13	△7
その他の包括利益合計	△28	1,333
四半期包括利益	923	2,535
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	870	2,494
非支配株主に係る四半期包括利益	53	40



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	水産物 卸売事業	冷蔵倉庫 事業	不動産 賃貸事業	荷役事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	61,360	3,387	317	296	65,361	—	65,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	184	158	121	464	△464	—
計	61,360	3,571	476	417	65,826	△464	65,361
セグメント利益	684	310	261	8	1,264	△0	1,264

(注) 1. セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	水産物 卸売事業	冷蔵倉庫 事業	不動産 賃貸事業	荷役事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	59,824	3,873	323	291	64,313	—	64,313
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	188	159	134	483	△483	—
計	59,825	4,062	483	425	64,797	△483	64,313
セグメント利益	441	442	288	20	1,192	△1	1,191

(注) 1. セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。